

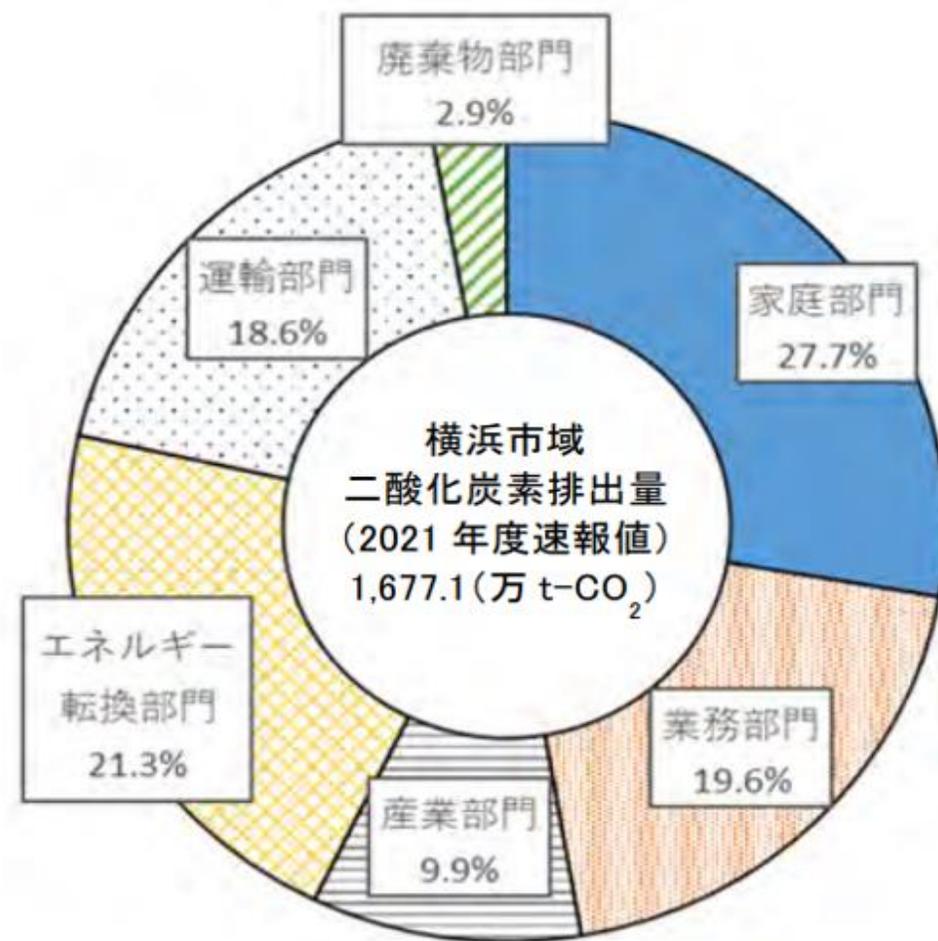
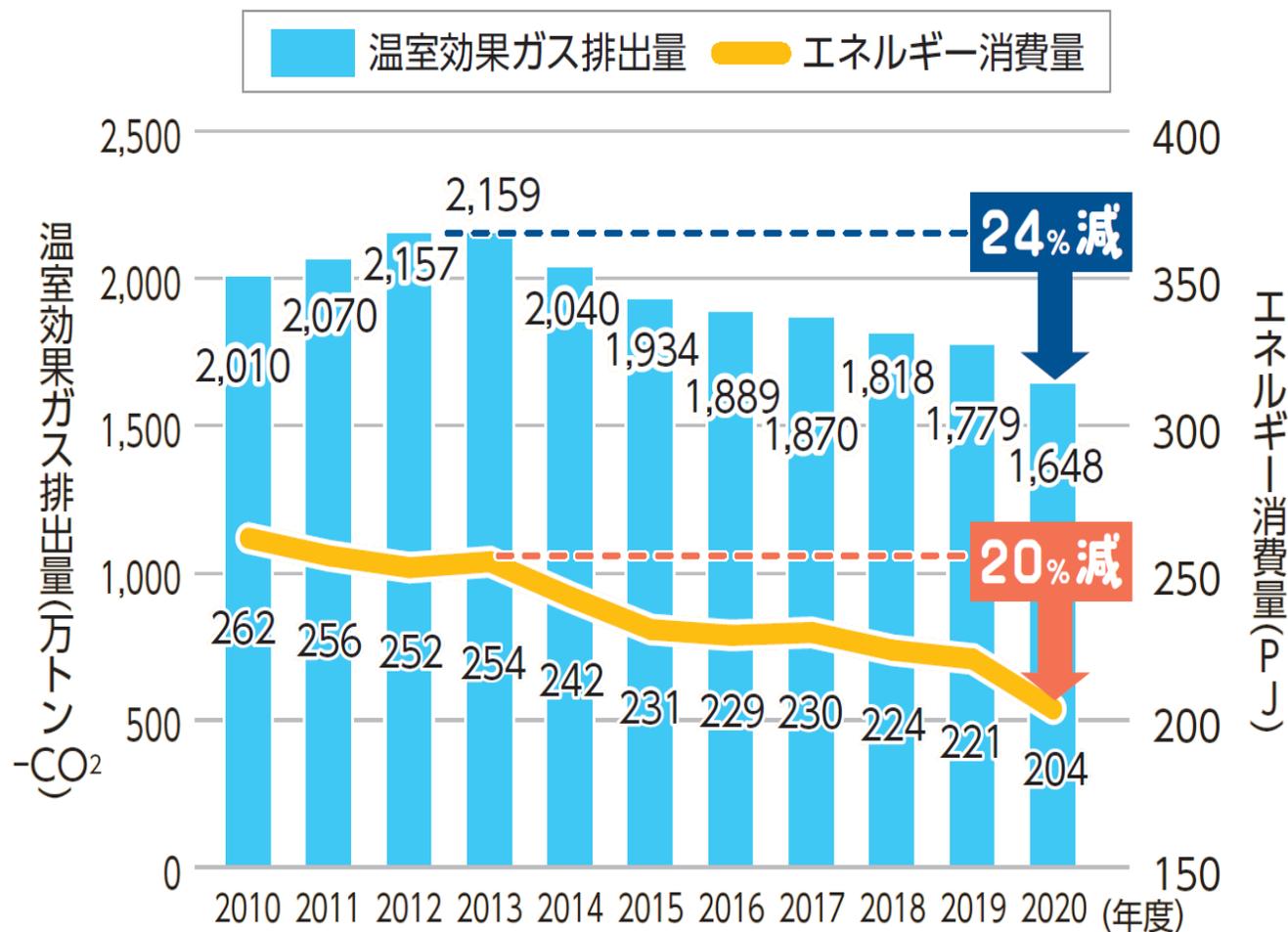
脱炭素あおばに向けたチャレンジの報告

地域で省エネや太陽光発電を推進する可能性

横浜市地球温暖化対策推進協議会副会長

事業担当事務局長 佐藤一子

横浜市域の温室効果ガス排出量



電源別二酸化炭素排出量

単位: g・CO₂/kwh

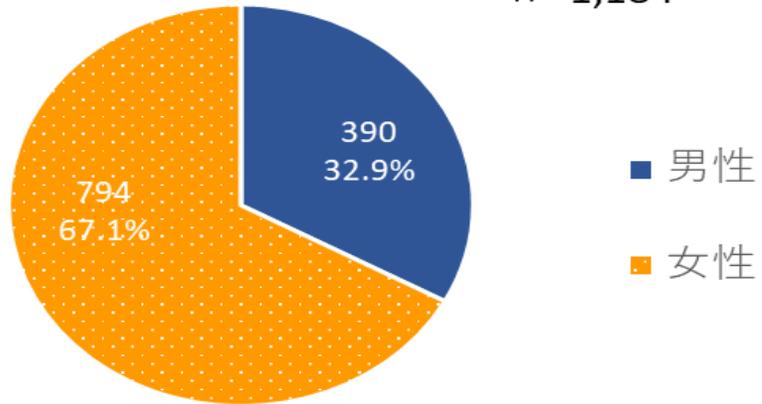
石炭火力発電	943
石油火力発電	735
LNG火力発電	599
LNGコンバインド発電	474
太陽光発電	38
風力発電	25
原子力発電	20
地熱発電	13
中小水力発電	11

日本原子力文化振興財団出展

横浜市13区区民祭り等での「家庭でできる省エネアンケート」報告

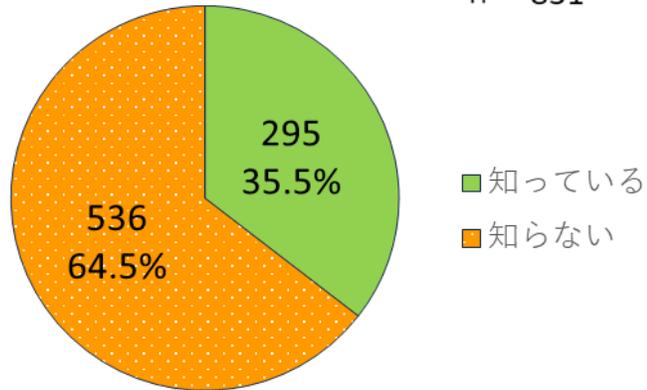
アンケート収集（大人）

n = 1,184



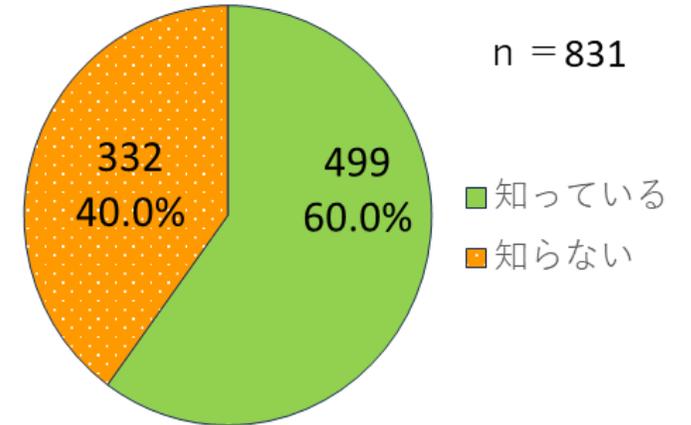
2030年温室効果ガス削減目標

n = 831



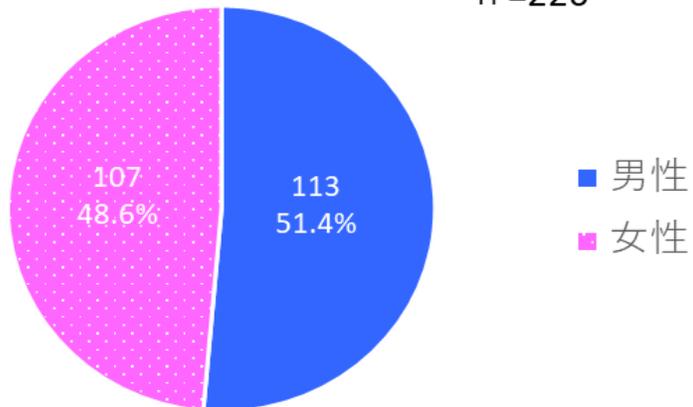
2050年国際的取組み

n = 831



アンケート収集（子ども）

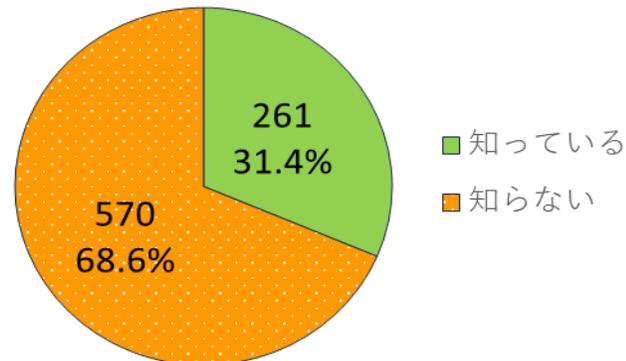
n = 220



横浜の将来像

「Zero Carbon Yokohama」

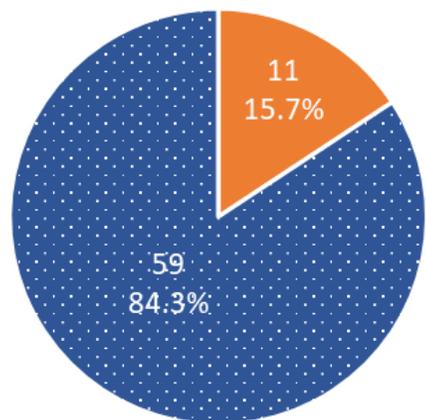
n = 831



大人

[低比率項目]

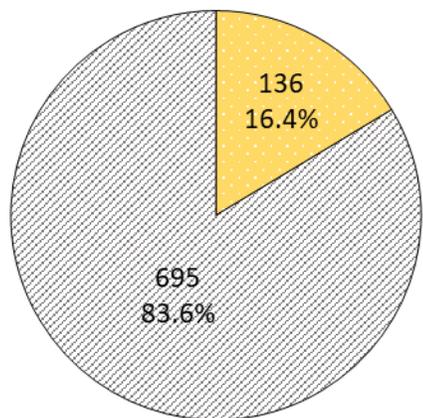
太陽光設置戸建て



n = 70

- 太陽光設置
- 未設置一戸建

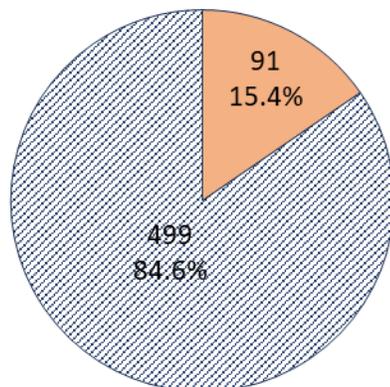
再エネ電気に切替え



n = 831

- 再エネ切替え
- 一般

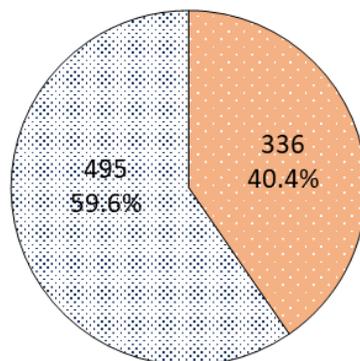
乗物「電気自動車」



- 電気自動車
- その他自動車

パソコン使用時間を1時間/日短縮

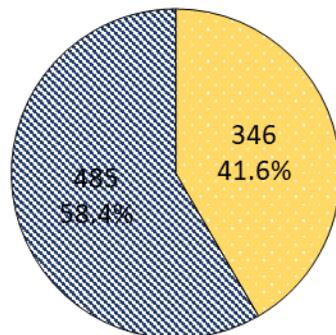
n = 831



- 使用時間短縮

テレビを見る時間を1時間/日短縮

n = 831

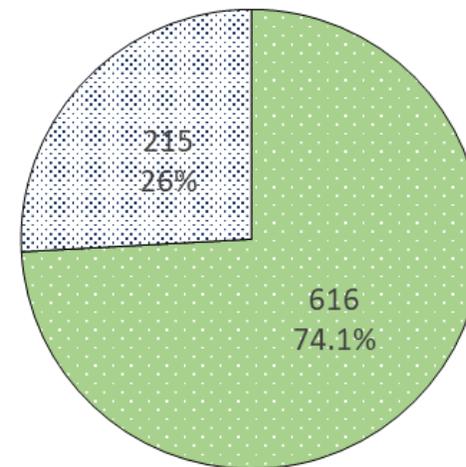


- 使用時間短縮

[高比率項目]

従来照明からLED照明に変更

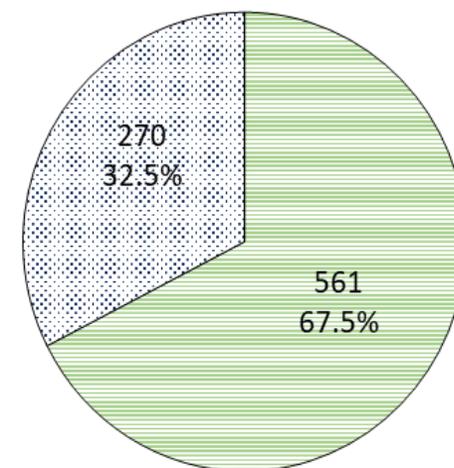
n = 831



- LED照明に変更
- 白熱灯・蛍光灯

冷蔵庫設定温度調整

n = 831



- 設定温度[強]から[中]に
- 特に変更しない

• 個人の取組み：佐藤宅の取組

1. 電気は一戸町の木質エネルギーに買い替えへ
2. 電球等は全てLED電球へ
3. 電気ポットの廃止
4. 窓。サッシ等のガラスは全てペアガラスに
管理組合が個人負担ゼロで管理費だけで全戸設置(168世帯)
5. 冷蔵庫は横浜市の省エネ家電応援キャンペーンにて買い替え
6. 暖房はそれほどつけなくても厚着をすれば大丈夫

T宅の太陽光発電4.3kW設置

24年前設置であったのでFITにて売電価格が高かったのが既に元は取れた。その後電気自動車、蓄電池設置
2021年に新パネルを持ち出し0円で設置(余剰の売電電力代をあてる)。現在の太陽光発電の価格1kW25万~28万程度



協議会幹事K宅の太陽光発電、蓄電池、太陽熱設置

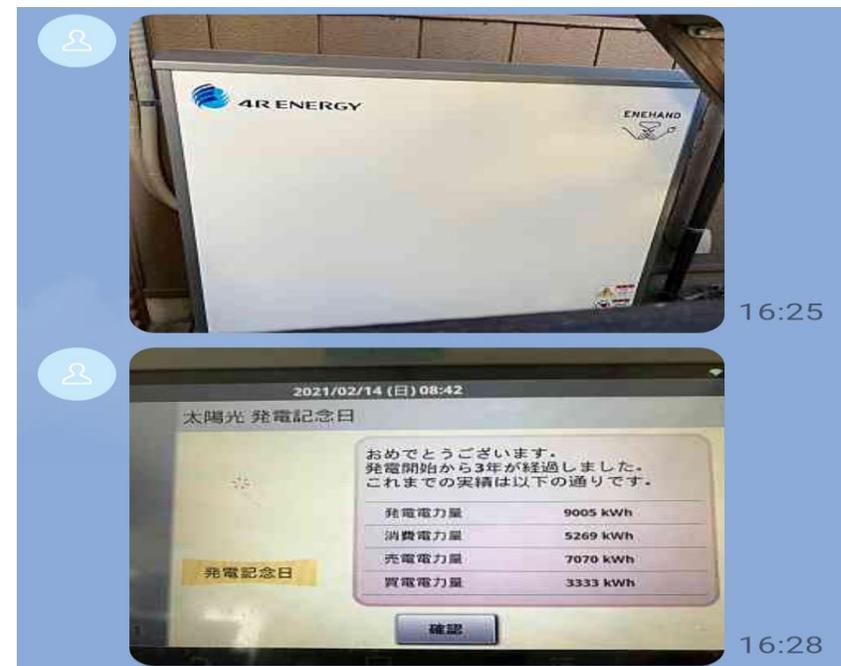
太陽光発電は駐車場を補強して2.8kw設置

令和5年度

支払い電力料金 39700円

売電電力料金（東京電力より入金）63000円

※自治会の役員なので災害時スマホの充電等協力したく



●蓄電池も設置

太陽エネルギーの利用

太陽光発電パネルに比較して同等のエネルギーを狭い面積で得ることができます。

太陽光 3KW



設置㎡数: 約20㎡ ※①
節約金額(年): 約4,844円/㎡

※①四大家族電気使用量13,948円/月
総務省統計局2022年データ
3kw発電量3,900Kwh想定 売店価格16円/kw

太陽熱 6㎡



設置㎡数: 約6㎡ ※②
節約金額(年): 12,423円/㎡

※②ソーラーシステム振興協会データより P35参照

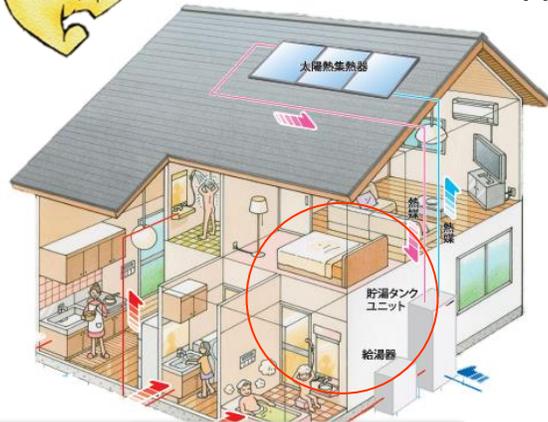
狭い屋根でも、太陽熱エネルギーを有効に活用できます。

非常用給水 太陽熱は災害時でも安心！！



災害対応

地震や地球規模の異常気象による台風の大型化や線状降水帯の発達などで、水道設備への影響が頻繁に発生しています。私たちの生活を守るため、水資源を大切にすると同時に、非常時における水の確保が重要になります。



非常用給水キットを取り付ければ、非常時の断水・停電でも、たっぷりのお水(300ℓ/台)がご使用になれて安心です。



4人家族で3日36ℓの飲料水が必要



災害時には飲料水として1日ひとり3ℓの備蓄が推奨されていますが、レトルトパックの加熱には2ℓ/回、水洗トイレには10ℓ/回、その他手洗いや体の清浄などでひとり1日約20ℓの水が必要とされます。



飲食用でご使用の場合は必ず煮沸をしてください
高温のお湯が出る場合があります、ご注意ください

太陽光発電設置モデル事業 事業者向け初期投資「0」円



横浜市地球温暖化対策推進協議会の取組－会員企業の取組

会員企業ソーラーフロンティアと連携。初期投資ゼロ円(PPA)に協力。
日本でのPPA第一号は協議会幹事の大川印刷(株)が90kW設置。

事業活動に使用される電力のおよそ20%を発電、
残り80%は東北の横浜町の風力発電に切り替え、**再生可能エネルギー100%**で事業活動を行
自然エネルギー100%の実現を提唱する世界的なイニシアチブ、「自然エネルギー100%プラット
フォーム」に登録し、

2018年中に**再生可能エネルギー100%を宣言(実現)**

**崎陽軒のシュウマイ弁当の包装紙の印刷を
再生可能エネルギーにて実施。**



電気料金切り替えプラン 事例

電力の地産地消による地方創生とエネルギーセキュリティの確保に貢献！

おおすみ半島スマートエネルギー株式会社 様
「Re・リーフ」プラン

月額 **9,850** 円 (定額制)

一般的な電気料金と比べて約9%Down

供給エリア	鹿児島県内
電力消費量	400kWhまで使い放題
PV設置容量	4.56kWh (380×12枚～)
蓄電池容量	5kWhまたは、1.2kWh

- ※ 太陽光発電システムの設置容量に応じて、蓄電池容量が異なります。
- ※ 一般的な電気料金の比較は、該当エリアの電力会社となります。また、再生可能エネルギー発電促進賦課金3.36円（税込）を含めて試算しています。燃料調整費は考慮していません。
- ※ 現在、「Re・リーフ」プランは終了しています。

The image shows a collage of promotional materials for the 'Re・Leaf' plan. It includes a service overview page with icons for 'お申し込みからスタート' (Start from application) and 'お支払いからスタート' (Start from payment). The main advertisement features a house with solar panels and a battery, with text: 「Re・リーフ」プラン, 太陽光発電システムと蓄電池をセットで設置できる エネルギーサービス, 停電時でも電気が使えも, 0円, 月9,850円, 安心の本業プラン. Below this is a 'よくあるご質問' (FAQ) section with 5 questions and answers. To the right is another advertisement for 'おトクでわかりやすい定額制プラン' (Beneficial and easy-to-understand fixed amount plan) with text: おトクでわかりやすい定額制プラン, 1か月に400kWh*まで, 9,850円, 電気が使い放題!, システム費、設置費、修理費などの費用負担はありません, 0円, 太陽光発電システムをプレゼント!

第9回 環境省 グッドライフアワード



実行委員会特別賞

環境地域ブランディング賞 受賞

「日本全国に太陽光発電を0円で設置したい！日本列島停電レス化の実現！」

環境省 グッドライフアワード 環境地域ブランディング賞を受賞しました。



横浜市地球温暖化対策推進協議会 台所油田プロジェクト開始

● 家庭の廃食油の90%が廃棄！！

● 業務用の廃棄は20%

廃食油1リッターで家庭の1日の電気がつくれる。

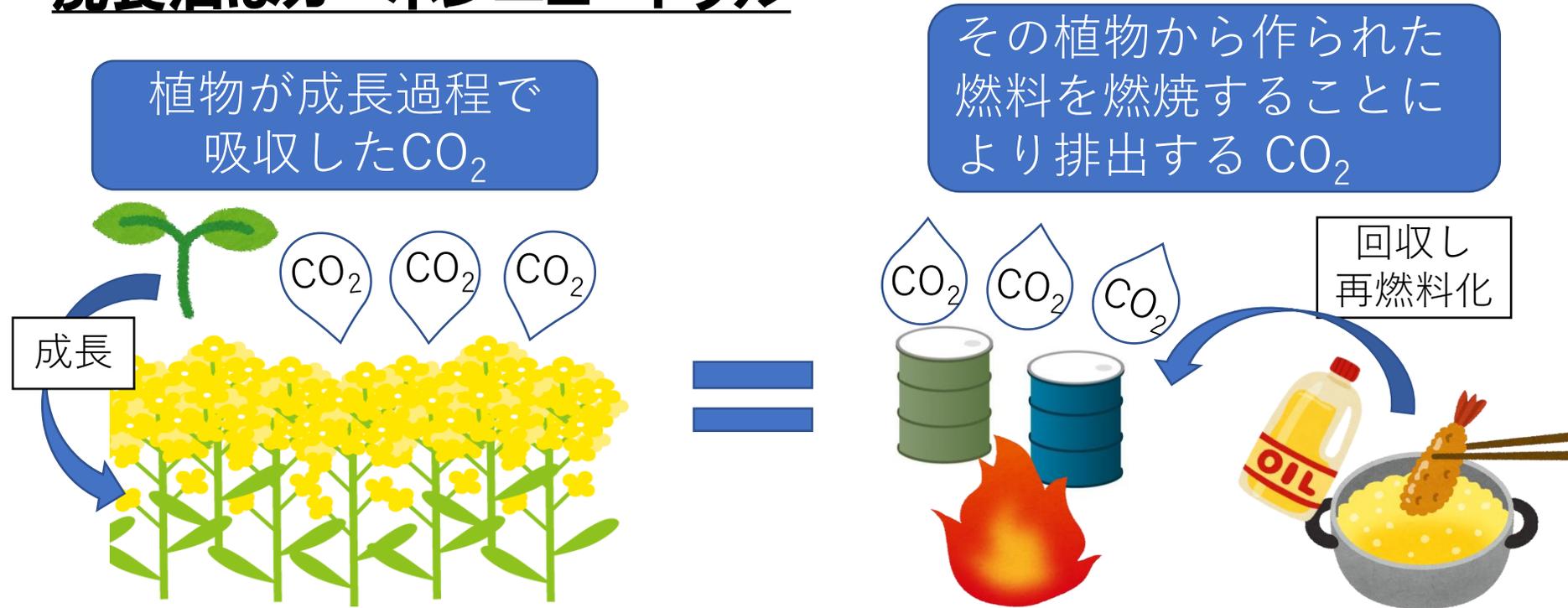
最近では持続可能な航空燃料として飛行機の燃料「SAF」に需要増
原油に比べて80%二酸化炭素を削減

日本も2030年までに飛行機の燃料を10%SAFに置き換え表明！



廃食油を活用するとなぜ二酸化炭素が削減されるの？！

廃食油はカーボンニュートラル



廃食油は大気中のCO₂の増減に影響を与えないため、燃焼させてもCO₂排出量はゼロ。(カーボンニュートラル)

➡ 重油等の代替燃料として再利用することでCO₂削減につながる